

平成30年1月12日

各 位

株式会社 みなと銀行
みなとキャピタル 株式会社

「みなと成長企業みらいファンド投資事業有限責任組合」の設立について

株式会社 みなと銀行（頭取 服部 博明）は、平成29年12月、みなとキャピタル 株式会社（社長 庵原 敬吾）と共同で、「みなと成長企業みらいファンド投資事業有限責任組合」を設立しましたので、お知らせいたします。

当ファンドは、新たな事業展開（多角化）を指向される地元企業、及び航空・宇宙、ロボット、新素材、環境・次世代エネルギー、先端医療など、次世代分野を中心とした製造業において、ミドルステージ、レイターステージ（*）にあるベンチャー企業に成長資金を投資していくものです。

今回の設立により、当行グループでは、「事業承継」や「資本政策」、「農林漁業の関連事業」、「観光事業」の分野を含めて5ファンドを運営することとなり、融資とは異なる出資を通じて、地元企業の将来成長に幅広く資金を供給する体制を整えました。

また当ファンドを運営するみなとキャピタルでは増員を図り、地域の新たな成長の芽の育成や資金需要の掘り起こしにも努めてまいります。

みなと銀行は、今後も地元企業の皆さまへの、様々な金融・情報サービスの提供を通じて地域経済の活性化に貢献してまいります。

【ファンドの概要】

名 称	みなと成長企業みらいファンド投資事業有限責任組合		
設 立 日	平成29年12月22日（金）		
投 資 対 象	① 「第二創業」等、新たな事業へ投資する企業 ② 次世代分野のミドル・レイターステージのベンチャー企業		
ファンド総額	5億円		
出 資 者	株式会社 みなと銀行（有限責任組合員）	490 百万円	
	みなとキャピタル 株式会社（無限責任組合員）	10 百万円	
存 続 期 間	8年間（投資期間は、平均3～5年程度を想定）		
ファンド運営会社	みなとキャピタル 株式会社		

(*）「ミドルステージ、レイターステージとは」

事業が軌道に乗り、売上が増加し、単年度損益が黒字になってきたような段階がミドルステージ、その後の安定した成長と収益化が実現された段階がレイターステージ。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
企画部 広報室 藤井 TEL : 078-333-3247